

平成28年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		総合評価(月日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等	学校関係者評価 (月日実施)	成果と課題
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 進路実現のための精選された教育課程編成 相互交流が可能な教育課程の設定 主体的な学習習慣の醸成 	<p>3年生の選択科目の推奨パターンを検討する。 専門学科の専門性を高めるための科目を検討する。 主体的な学習習慣を身につけるための具体的な取組を検討する。</p>	<p>系別の進路実現に適した選択科目の推奨パターンを作成する。 美術科の専門性を高めるための科目を設定する。 併置を利用した融合可能な科目を検討する。 日常の授業を通して主体的な学習習慣を身につけるための具体的な方法を検討する。</p>	<p>学年のニーズに即した選択科目の推奨パターンか。 専門性を高めるとともに、設置可能な専門科目か。 両科の交流を踏まえた科目の設置ができたか。 主体的な学習習慣を身につけるための具体的な方法について検討したか。</p>				
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立 安全、安心の教育の推進 支援教育の推進 主体的な生徒会活動への支援 環境美化活動の推進 	<p>頭髪、遅刻、服装指導、あいさつの指導を徹底する。 交通安全、防犯意識を向上させる。 いじめ防止に向けて重点的に取り組む。 教育相談体制を充実させる。 校内外の行事において生徒会役員を中心として主体的・積極的に協力・連携を模索する。 生徒の環境美化意識を向上させる。</p>	<p>学年主導による統一した指導を行う。 全校集会、LHRにて、交通安全、防犯意識の向上に向け注意喚起する いじめ防止アンケートの実施及びキャンペーン実施 職員間の情報共有を進める。 学校行事、生徒会活動、部活動、委員会活動、ボランティア活動等を通して生徒の主体性、社会性、積極性を育成し、協働意識を高める。 生徒の主体的な環境美化活動を支援する。作品展示等の活動を充実させる。</p>	<p>学年で統一した指導ができたか。 交通ルール、マナーが向上しているか。 いじめ防止に対する具体的な取り組みができたか、また、効果があったか。 教育相談連絡会を利用して情報共有ができたか。 主体的な生徒会活動を支援することができたか。 生徒の環境美化意識が向上したか。主体的な展示活動がみられたか。</p>				
3 進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 多角的な視点を持ったキャリア教育の展開 生徒・保護者への情報提供機会の増加と相談体制の確立 	<p>総合的な学習の時間における課題研究の内容を向上させる。 希望進路別ガイダンスと提供情報の内容を充実させる。</p>	<p>自分の将来につながるような課題設定と研究から成果の発表までの指導を行う。 個々の生徒へのきめ細かな情報提供を行う。</p>	<p>課題設定から発表まで、すべての生徒が取り組めたか。 生徒のニーズに応じた情報提供ができたか。</p>				

4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携し、新しい学科や学校の特色の浸透を図るとともに生徒の社会性を育成 ・地域との協働による幅の広い教育活動の展開 	<p>新しく設置される美術科や学校全体の魅力や特色を中学生や地域、保護者に浸透させる。 外部と連携した活動により生徒の社会性を高める。</p>	<p>学校説明会の日程や回数、説明内容を改善する。学校案内等の内容を工夫する。 地域での行事や外部講師を活用する。</p>	<p>学校説明会でのアンケートで「参考になった」の回答数が9割以上を維持できたか。 行事や講演会での生徒の満足度が9割以上を維持できたか。</p>				
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員の共通理解のもと人権に配慮した生徒への対応を実践 ・安全・安心学校生活を送ることができる校内環境の整備 	<p>職員の様々な組織における人権意識を向上させる。 校内美化の徹底と危険箇所の改善を図る。</p>	<p>職員組織での人権をテーマとした話し合い、研修の機会を設定する。 清掃指導の徹底と危険箇所の情報収集を行う。</p>	<p>人権をテーマとした話し合いの機会を設定できたか。 清掃状況が改善されたか。危険箇所が減少したか。</p>				